

CASBEE® 広島

(2010年ver.1)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2009年版

■ベース評価ソフト: CASBEE-Ncb_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	Belles中野	階数	地上15F
建設地	広島市安芸区中野5丁目1946他	構造	RC造
用途地域	第一種住居地域	平均居住人員	151人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2012年5月 予定	評価の実施日	2010年10月4日
敷地面積	1,800 m ²	作成者	黒川司
建築面積	358 m ²	確認日	2010年10月5日
延床面積	3,901 m ²	確認者	服部 幸雄

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.3 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 大項目の評価(レーダーチャート)

2-3 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 3.0

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.2

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.4

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.4

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.4

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.8

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.8

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.4

3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.2

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.5	スコア = 1.9	スコア = 3.2
設計の計画上特段に配慮した事項 住宅性能評価の省エネルギー対策等級3の基準を満たす仕様とした。/バルコニーの壁にガラスを採用することにより、良好な自然採光を確保した。/建物全体の8~9割近くの照明設備をLED照明とした/設備システムの高効率化を図る為、エコキュートを採用した//節水器具を仕様することにより建物全体として節水できるようにした/コンクリートの水セメント比を50%以下、かぶり厚さの適切な数値以上を確保するなどし、住宅性能評価の劣化対策等級3の規定を満たしている	設計の計画上特段に配慮した事項 オール電化とすることで燃焼機器をなくし、大気汚染物質を排出しない/敷地内の道路境界線側に出来る限り植栽を施し、敷地面積の10%の植込を設けた/全住戸分の駐車台数を確保している	設計の計画上特段に配慮した事項 コンクリートの水セメント比を50%以下、かぶり厚さの適切な数値以上を確保するなどし、住宅性能評価の劣化対策等級3の規定を満たしている/住戸内給水は竹管工法を採用し、排水管のコンクリート埋込なし

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される